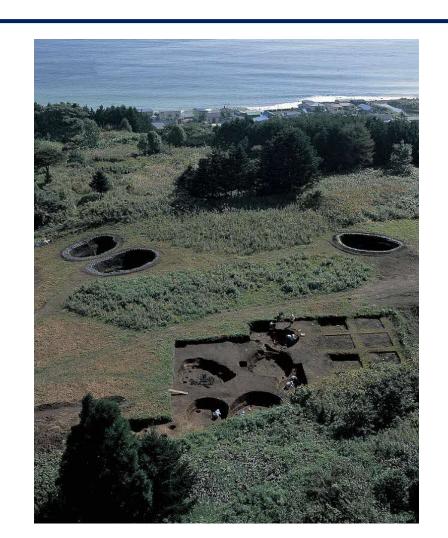


内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群 ~縄文文化の息吹きを感じる遺跡ロマン~



内浦湾沿岸は北海道と本州を結ぶ縄文文化 の交易路で、函館市の南茅部地域には現在 91ヵ所の遺跡が確認されている。また、大 船遺跡や垣ノ島遺跡をはじめ、著保内野遺 跡で発掘された「中空土偶」は北海道初の 国宝に指定されている。伊達市の北黄金貝 塚は、縄文早期(7000年前)~中期(6000 ~4000年前)の遺跡で、住居や全国的にほ とんど例のない「水場の祭祀場」が発見さ れている。